

## 第16回光ヶ丘夏祭り2023実施レポート

8月19日(土)、東大和第一光ヶ丘自治会の一大イベントである「光ヶ丘夏祭り」を、「泉くらぶ」、「サークルひまわり」両団体の協力の下、4年ぶりに、第一光ヶ丘公園にて開催しました。当日は、例年にない暑さの中ではありますが、成功裏に夏祭りを終えることが出来ました。以下、夏祭りの実施状況をご報告します。

まず、午前9時30分より、会場となる第一光ヶ丘公園にてテント、機材の搬入・設営を行うとともに、子どもみこし・山車の組み立て・飾りつけ等を行いました。並行して、自治会集会所では子ども花火の袋詰め、やきそばの材料づくりを行いました。また、午後からは模擬店の準備を始め、恒例の焼き鳥・焼きそば・フランクフルト・綿飴・飲料に、今年はポップコーンのお店も加わりました。またイベント関係では恒例の輪投げ、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくいに加え、昨年の秋祭りでも好評だった「射的」の準備も始め、午後4時までにすべての準備が整いました。

午後4時には、夏祭りの最初の催し物である「子どもみこし・山車」に参加する子どもたちが三々五々集まってきました。定刻の4時に、賽銭箱を先頭に、子どもたちが担ぐみこし、幼児を乗せた山車が公園を出発しました。行列は光ヶ丘住宅内のコースを通り、最後にまた公園に戻りましたが、みこしが近づくと太鼓や笛の音を聞きつけて、家から出て来て声援を送られる方や、お捻りをくださる方々もあり、大いに夏祭りを盛り上げる一助となりました。公園に戻った子どもたちは、全員アイスクャンデーをもらい、おいしそうにほおばっていました。



上から子どもたちによる賽銭箱、みこし、山車

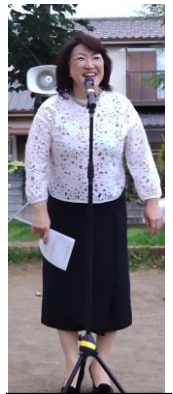
子どもみこし・山車が終了した午後5時10分前に「開会式」が行われ、進士実行委員長の開会宣言、続いて自治会の飯田会長、来賓の和地市長の挨拶があり、夏祭り本番がスタートしました。



開会宣言をする進士実行委員長



飯田自治会長挨拶



和地市長来賓挨拶

本番開始に合わせ、「模擬店」が開店となり、また、「輪投げ」等のイベントも始まり、参加者は各々好みの店に向かいました。



泉くらぶによる輪投げ



射的



ヨーヨー釣りとスーパーボールすくい







サークルひまわり及び自治会による模擬店  
(上は、焼き鳥・焼きそば・フランクフルト・綿飴・ポップコーンのお店、左は飲料のお店)

5時30分になり、柏葉さんたちによる「ハーモニカ演奏」が始まりました。赤とんぼ、夕焼け小焼け等懐かしい童謡が演奏され、今回も盛り上がった演奏会となりました。



柏葉さんたちによるハーモニカ演奏

ハーモニカ演奏が終わって、6時10分頃に「盆踊り」が始まりました。サークルひまわりの協力を得て、恒例の東京音頭、アンパンマン音頭、サザエさん、いい湯だな に、前回(2019年)好評だった「ダンシング・ヒーロー」も要望に応じて今年も加わりました。お歳を召された大人や小さな子どもたちも加わり、にぎやかに楽しく踊り、観客を楽しませてくれました。

盆踊りの後はお楽しみ「花火大会」が始まりました。初めに「子ども花火」で子どもたちが楽しんだ後、お待ちかねの「仕掛け花火」で、5種の噴上げ花火が、順次打ち上がり、みんな歓声を上げていました。最後は恒例「ナイアガラ花火」で、過ぎゆく夏を惜しむように見入っていました。

全てが無事終了し、午後7時半過ぎ閉会宣言となりました。



サークルひまわり指導による盆踊り



子ども花火



噴き上げ花火に歓声をあげる子どもたち



フィナーレはナイアガラ花火

周辺道路警備を東大和市消防団第4分団に、会場周辺の警備を環境部はじめボランティアの方々に担当していただき、ありがとうございました。また、会場設営、模擬店の準備・販売にご協力いただいた実行委員、自治会役員、泉くらぶ、サークルひまわり、および有志の方々、また、前回同様ボランティアとして参加していただいた市立第四中学校の生徒の皆さんに深く感謝いたします。

2023年8月吉日  
光ヶ丘夏祭り実行委員会